

看護外来日：毎週水曜日  
14時～予約優先

場所：糖尿病センター  
担当者：糖尿病療養指導士の  
資格を持つ看護師

予約場所：糖尿病センター

予約方法：33-7151（代表）

ご予約は、お電話にてお受けしております。  
お気軽にお申し出ください。

\* 糖尿病療養指導士とは、糖尿病とその療養指導全般に関する正しい知識を有し、医師の指示の下で患者に熟練した療養指導を行うことのできる医療従事者（看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士の資格を有する者および准看護師、栄養士の資格を有する者）



3名で活動しています！



このバッヂ  
をつけてい  
ます！



社会医療法人財団 白十字会  
佐世保中央病院



土曜日は、休日診療体制とさせていただきます。

※ 救急部：24時間体制

#### 地域医療支援病院

当院は、地域医療支援病院として、かかりつけ医と役割や診療機能の分担を行っています。病状が安定している患者様については日常の診療はかかりつけ医を受診していただき、専門的な検査や、高度な治療が必要になった場合に、かかりつけ医からの【紹介状】により当院で対応させていただきます。

【紹介状】をお持ちでない場合診療費のほかに選定療養費として7,000円（税別・自費）をご負担いただきます。

#### 外来時間帯予約制

すべての診療科において時間帯予約制をとっております。受診を希望される場合は、事前にご連絡いただき、診療のご予約をお願い致します。

#### 診療予約専用電話番号

紹介状をお持ちでない方（コールセンター）  
0800-7000-888（通話料無料）

紹介状をお持ちの方（紹介患者様予約窓口）  
0120-33-8293（通話料無料）



# 糖尿病看護外来



社会医療法人財団 白十字会  
佐世保中央病院

<http://www.hakujujikai.or.jp/chuo/>

# 『糖尿病看護外来』

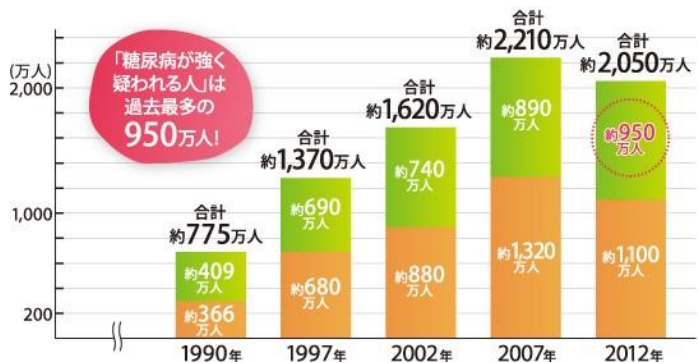
こんなことはありませんか？

- ☑血糖値が高いといわれている方
  - ☑糖尿病で治療をしているが、血糖値がなかなか下がらないで悩んでいる
  - ☑インスリン治療や血糖測定の手順や方法に疑問がある
  - ☑神経障害で足に症状がある。足のつり、傷の治りが悪い、足の手入れを知りたい
- 1つでもあてはまる方はご相談下さい。

糖尿病看護外来では、「糖尿病かもしれない」、「今のままの治療でいいのかわからない」、「食事や運動のあり方を確認したい」などの疑問にお答えします。わたしたちと一緒に考えていきませんか？



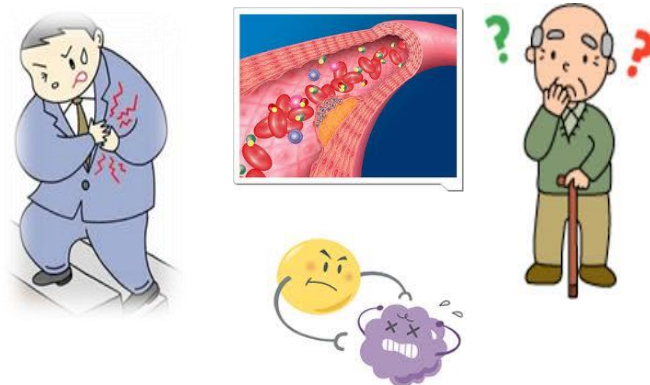
厚生労働省の糖尿病実態調査によると、「糖尿病の可能性を否定できない人」と「糖尿病が強く疑われる人」を合わせると推定 2050 万人と推定されています。



## 「食後高血糖」にひそむ危険な病気

食後の高血糖によって血管に傷がつくと、動脈硬化につながります。

- (1) 脳卒中や心筋梗塞などの発症リスクを高める
- (2) 糖尿病網膜症の発症リスクを高める
- (3) がんの発症リスクを高める
- (4) 高齢者の認知機能に影響を与える など



糖尿病になっても血糖値がかなり高くないと目立った症状はあらわれません。しかし、高い血糖値のままでいると、血管は知らないうちにボロボロとなり、全身にさまざまな合併症を引き起こします。きちんと受診して治療を続けることがとても大切です。痛くもかゆくもないところが糖尿病の一番怖いところです。また新型コロナウイルスなどの感染症を重症化させる基礎疾患のひとつとも言われています。

## 糖尿病は「血管の病気」

**糖尿病の合併症**とは、その病気がもとになって起こる別の病気や症状のこと。糖尿病の合併症は、毛細血管を中心に生じる**細小血管障害**と、比較的太い血管に起こる**大血管障害**に大別することができます。

①細い血管に起こる合併症（三大合併症）

【し】神経：「糖尿病神経障害」

【め】目：「糖尿病網膜症」

【じ】腎臓：「糖尿病腎症」

**細小血管障害**は、糖尿病発症後 10 年前後の経過を経て、出現すると考えられています。

②太い血管に起こる合併症

【え】壊疽

【の】脳梗塞

【き】虚血性心疾患（心筋こうそくなど）

**大血管障害**は、境界型糖尿病と呼ばれる糖尿病予備軍の段階から発症・進展することがわかっています。

